

正栄工業株式会社

若手が取り組む

超短納期のレーザー加工

納期相
試作可
小ロット
量対産
応

業務内容

レーザー加工から塗装まで
迅速に一貫生産

長年にわたり製缶板金業を営んできた正栄工業。鋼板のレーザー加工、プレス、折り曲げだけでなく、塗装仕上げまでトータルに行う一貫生産が特長だ。

創業当時は溶接業が主力だったが、取引先の要求に応じて工程を徐々に増強し、完成品を納品できる体制を確立。これに

よって、主力商品であるフォークリフト用バッテリーケースを最短2日で出荷するという「超短納期」を実現した。



若い社員が大半だが技術力は高い

強み

48時間以内に納品
新幹線部品の製造も

短納期の理由の一つが、さまざまな素材を高速切断するドイツ・トルンプ社のレーザー加工機。この高性能機を2台導入することで、作業の迅速化を図っている。いかに高性能とはいえ、焦点や出力等のセッティングには人の経験値が必要。同社にはすでに15年の操作経験があり、製品に合わせた機械の調整技術によって、鉄、ステンレスはもちろん、従来は難しかった10mmのアルミ厚板加工も可能にしている。

「フォークリフト用バッテリーケース」の納期は非常にシビアですが、当社は塗装まで自社で行っているので十分対応できます。長納期だと戸惑うくら

い」と笑う久保社長。こうしたスピード納期とレーザー加工機の経験が買われ、新幹線N700系の骨組み部品を生産した経験も持つ。

人材育成

3S活動で受賞
若いマンパワーで生産性向上

設備もさることながら、生産性を上げるための人材育成が優れている点も特色。同社は4年前から3S活動を実践しており、平成24年の3Sサミットでは賞を獲得するほど成果を上げている。若手社員のモチベーションアップはもちろん、作業効率が向上し、これが短納期に比べられる生産力を成し遂げている。

現在は社員の多能工化にも力を入れており、生産効率をさらに上げるべく取り組んでいる。その他、堺市で行われる溶接技術コンクールにも出場。毎年賞を受賞するほど溶接技術のレベルは高い。

今後の展望

思わぬ分野から受注
今後は航空宇宙分野にも

最近、機械工具メーカーから工具の加工を受注。それまではプレス加工されていた工具だったが、金型製造のリードタイムを考えると、同社のレーザー加工の方が断然速いと評価され受注に結びついた。

現在、レーザー加工機については、5mmのチタンを切断できるところまで技能を向上。今後はファイバーレーザー加工機の導入も視野に入れ、カーボンや銅の加工が求められる航空宇宙分野に参入したい意向だ。

COMPANY PROFILE

正栄工業株式会社

大阪 24

当社の歴史

溶接工だった父が創業しました。最初は溶接だけでしたが、範囲を広げることで一貫生産という一歩進んだ体制を築くことができました。3S活動を行って以来、社員のやる気がアップし、創意工夫によって厳しい納期要求に応えようとする姿勢が根付いてきました。社員の平均年齢は30代と、町工場にしてはかなり若い方なので、若さを武器にさらに飛躍します。

短納期を成し遂げるのは、設備ではなく人。
社員の心を磨く環境づくりをしたい。

代表取締役 久保 勇樹さん



■主な事業内容
鉄・ステンレス・アルミ等の製缶・板金等

■主な取引先(納入先)
産業用バッテリーメーカー、工具メーカー、鉄道車両メーカー、フォークリフトメーカー、アンテナメーカー等

住所 / 〒594-1114
和泉市国分町
1419-1
TEL / 072-592-2451
FAX / 072-592-2452
創業 / 昭和43年4月
設立 / 昭和61年6月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 18名

<http://www1.ocn.ne.jp/~shoei/>